

岐阜県立不破高等学校

学 校 長 岩田 善隆

学校所在地 不破郡垂井町宮代 1919 の 1 電話 0584-22-1002

1 会議の名称 岐阜県立不破高等学校評議員会 (第1回)

2 会議の構成

(評議員は五十音順)

評議員	一瀬 弘子	宮代保育園園長
	岩田美恵子	P T A 役員
	竹嶋 正己	前宮代地区連合自治会会長
	中村 義孝	垂井町社会福祉協議会会長
	丹羽 豊次	同窓会会長
学校側	岩田 善隆	校長
	棚橋 毅	教頭
	田中 雅之	事務長
	橋 博	教諭
	曾根 章好	教諭
	川瀬 英樹	教諭
	岡田 眞紀	講師

3 会議の目的 学校運営について地域住民や保護者から幅広く意見を聴き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。

4 会議の開催 平成28年6月16日(木) 13:00~14:30 校長室
評議員5名と学校側7名が出席

5 会議の概要 (意見聴取・提案・提言等)

○ 授業参観を終えての感想

- ・ 少人数制なので、その子にあった学習方法がとられ、手厚く指導されている。
- ・ 教室環境に違いがある。(広い教室で後ろがあいている少人数がよいのか、狭い部屋で固まったように少人数が学習するのがよいのか。)
- ・ ロッカーの配置も授業が受けやすい環境作りがされていてよい。
- ・ 授業態度は2年生の中だるみを感じた。
- ・ 廊下の遅刻防止の掲示物に、禁止語が使われておらず、やる気をさそう文言でよかった。

○ 校外での生徒の様子

- ・ 一部の生徒であろうが、交通マナーを守らない(自転車の二人乗り等)こともあるので、十分注意してほしい。
- ・ 生徒が道路の両側に分かれて通学する姿を見るので、脇道等で、通学路を決めてはどうか。
- ・ 携帯使用のルールに登下校での使用禁止を考えてほしい。(自転車に乗ってのスマホや歩き

スマホ)

○ 外部との交流

- ・ 今年度も、1・3年生の保育実習で、宮代保育園の園児との交流が計画されているので、その活動を通して一人でも多くの生徒が保育士になってくれるとよい。
- ・ 公民館活動へも協力してもらってありがたい、今後もよろしく願いしたい。
- ・ 地域のボランティア等多方面で活躍させてほしい。
- ・ マスコミを利用するとよい。(今風の活用を考えていく。)
- ・ 評議員の方の企業でも、インターンシップの受入に協力する。
- ・ 社協としても協力していくので、ディサービス等に来てほしい。

○ その他

- ・ 不破郡の生徒の割合が減らないようにするためにも、不破高の魅力づくりに励んでほしい。
- ・ 文化の中心地であり、部活動をするにもよい環境(朝倉運動公園が近くにある等)であるので部活動にも力を入れてほしい。
- ・ 地道なことをコツコツやって目玉をつくってほしい。
- ・ 介護なら介護、社会福祉なら社会福祉の勉強をさせていくとよい。
- ・ 社員が楽しく入社してくる会社にしないと、仕事に集中しないのと同じで、学校へ行くのが楽しくなることを考えてほしい。
- ・ 教員がサラリーマン化してはいけない。何か一つでいいので、日本一になる意気込みを持ってほしい。
- ・ 不破高は素晴らしい学校であると言われる学校にしてほしい。
- ・ これからの地域をつくっていく生徒づくりをしてほしい。
- ・ 今のままで自分たちはどうなるのかを知って、個性を大切に、人に備わっているよいところを伸ばしてほしい。

最後に(学校側よりお礼等)

校長より

参考にさせていただきたいことが幾つもあり、今後検討させていただきます。評議員会はあと一回ですが、公開授業や文化祭等にも来ていただき、お気づきの点をお知らせいただけるとありがたいです。本日はありがとうございました。